

出資団体台帳

出資団体名	40.荘川高原カントリー倶楽部
-------	-----------------

所管課	契約管財課（荘川支所地域振興課）

1. 出資団体概要（令和6年4月1日現在）

①法人分類	その他（みなし法人）			
②業務分類	観光・レジャー（）			
③主な活動範囲	県内規模（）			
④所在地	高山市荘川町岩瀬620番地2			
⑤設立年月日	昭和46年12月22日			
⑥従業員数	役員	（常勤） 14 人	（非常勤） 0 人	
	正職員	（常勤） 14 人	（内出向） 0 人	
⑦役員等	役職名		市所属・職位	
	代表者			
	役員			
⑧資本金 1,991,300 千円				
	出資者	資産種別	出資額 出資割合	
	高山市	預託金	13,000千円 0.7%	
	他自治体		0.0%	
	その他	預託金	1,978,300千円 99.3%	
	【備考】			

⑨設立目的			
定款に掲げる主な事業内容		現在の実施の有無	主な受益者
ゴルフ場		実施 理由（）	施設利用者
スキー場		実施 理由（）	施設利用者
ホテルの経営（会員制）		実施 理由（）	施設利用者
		理由（）	
		理由（）	
		理由（）	
		理由（）	
		理由（）	
		理由（）	
		理由（）	
		理由（）	
		理由（）	
⑩地域の関わり			
地域外からの利用者により、荘川地域への宿泊客数や飲食店の利用者数の増加につながっている。			
⑪市民の関わり			
地域住民の就職先の一つである。			
⑫経緯			
出資時の状況	S47.7 荘川村にゴルフ場を開設された際、商工・観光業の面で経済効果があるとして出資		
その後の経緯	H17.2 市町村合併により高山市に統合、現在に至る。		

5. 課題等

項目			市所管課	団体
S W O T 分 析	内部分析	強み	・ゴルフ場、ホテル、スキー場を併設しているため、年間を通して来場者が見込め、従業員の通年雇用ができる。 ・別荘が近隣にあるため、別荘所有者の利用など連携した取組みが可能である。	
		弱み	・施設や設備が老朽化し、今後大規模な設備投資が必要であるが、資金面から難しい状況である。	
	外部分析	機会	・ゴルフは老若男女ができるスポーツとして認識されているが、幼少期から体験する機会が少ないため、スナッグゴルフなど手軽にできるものを小学生に体験してもらうなど、ゴルフ人口の増加を目指している。	
		脅威	・少子化や団塊の世代の高齢化、レジャーの多様化などにより、国内のゴルフ人口が減少している。	
事業面 （必要性、公益性、採算性、収益性など）			・自然と共生した環境の活用、適度な運動による健康への好影響、ゴルフ場利用税などの税収への貢献など一定の社会性が見込まれる事業である。	
財政面 （財務状況の現状や将来の見通しなど）			・燃料や物価高等の影響により厳しい状況が続いている上、雪不足や老朽化による修繕工事が重なり、2,657万円の欠損金を計上した。	
施設・設備 （所有する建物や設備等の状況など）			・ゴルフカート購入、ハウス内LED照明改修工事、圧雪車整備	
組織・人員体制 （役員や従業員等の状況など）			・荘川地域にオープンしたホテルに従業員が流れる等、人員確保に苦慮しており、外国人の雇用によりカバーしている。	
公共施設等総合管理計画 （方針と今後の考え方）			—	
自由記載 （団体や事業の今後のあり方や果たすべき役割について）				